



ちばGAP 生産者紹介Ⅱ

ここでは「ちばGAP」に取り組む生産者を紹介するよ！

生産者の方への質問

- ①取組んだ感想・よかったことは？
- ②消費者の皆様を知ってもらいたいこと！
- ③どこでちばGAP認証農産物を購入できる？



チーバくん

オリンピック・パラリンピック

農産物調達基準 について

オリンピック・パラリンピックでは、

選手や大会関係者向けの食事に使われる生鮮農産物は
GAP認証取得農場などで生産されたものが提供される。

グローバルGAP、ASIAGAP、JGAPに加え農林水産省の
ガイドラインに準拠して各都道府県が定めたGAPの取組項目に
基づき生産され、都道府県が確認したものについても対象となる。

JAIちかわ果樹部会（市川市）

認証番号：認東17F第001号

- ① 市川市は近隣に住宅地が多い梨の産地です。
そのため生産現場では住民の方々の
生活に配慮した栽培を行っています。

ちばGAPに取り組んだことで、
都市近郊で農業をしていくために必要な
ポイントを再確認することができました。



- ② 市川のなしは2007年に
地域団体商標登録を取得しました。
今年ちばGAPの認証を受けたことで、
これからはより安全で高品質な梨を
お届けします。
- ③ JAIちかわ 市川経済センターへ
お問い合わせください。
(連絡先：047-338-3500)